**小学生(低)礼拝5月①**

**礼拝はなぜいくの？**

　きょうは、礼拝はどうして行かないといけないのかというお話です。

　まずはみ言を訓読します。

「（教会に）誰のために行くのかと言えば、神様のために行くのです。神様を私のものとして所有するために、神様の愛を私の愛として探しだすために、教会に行くのです。」天一国経典『天聖経』P.1182

　わたしたちは、なんで礼拝に行くと思いますか？考えてみよう！(全体に質問)

　ずばり、その答えは神様のことを忘れないためなのです。みんなは、神様の事をいつも、いつも考えていられていますか？

　神様は目に見えないですね。また、神様の声もはっきりとは聞こえないです。だから、私たちは、ときどき神様のことを忘れてしまうことがあるのです。

　みんなが大きくなったら、学校の勉強も増えてきて、いまよりも忙しくなります。みなさんが大人になって、お父さんお母さんみたいに仕事をするようになったら、もっともっと、忙しくなります。

　すると、神様のことを、忘れちゃいけないんだけど、忘れてしまうことがあるんです。そして、神様のこと忘れていることも、忘れてしまうのです。なんか悲しいよね。

　もしみんなが、まわりの人から忘れられてしまったらどうだろう？家族の中とか、学校で、みんなはここにいるのに、気づかれなくて、誰にも話しかけてもらえなくて、ずーっと忘れられていたら、どうでしょうか？とっても悲しくなるよね。

　神様も同じです。みんなが神様のことを忘れてしまったら、神様はとても悲しいのです。だから、神様を忘れないためにも、一週間がはじまる日の日曜日に教会に行のです。教会にいけない時でも、おうちで礼拝をして神様のお話を聞いて、神様のことを思い出すんだね。

もし神様のことを忘れていたら、「神様、そういえば神様のこと少し忘れそうになっていました。ごめんなさい。」って正直に謝ることも大切です。もちろん忘れていなかったらいいけどね！

　そして、礼拝のとき先生がしてくれるお話も一生懸命聞きましょう！礼拝では、学校では聞けない、「神様のお話し」や「真の父母様のお話し」をたくさん聞けます。

　そして、神様や真の父母様のお話は、とっても素敵はお話で、きくと勇気が出てきます。みんなが周りの人をたくさん喜ばせたりするための「ヒント」のお話を沢山聞けるのです。そういうお話を沢山聞いておおきく成長した人と、全然聞かなかった人は、どちらが立派でかっこいい大人になるかな？

　神様は、みんなに、とってもかっこよくて、立派な大人になってほしいと願っているのです。困っている人がいたら助けてあげられる、心の強い大人になってほしいと願っているのです。だから一生懸命お話しを聞きましょう！

　そして、礼拝の日は、みんなが教会に集まってくるよね。それも、とっても大切なことなのです。

　礼拝のとき、みんなでお祈りする時間があるよね？お祈りは、一人でするのも大切なんだけど、みんなが集まってお祈りしたらもっともっと神様は喜ぶんです。

歌を歌う時だってそうだよね。一人で歌うのも楽しいけど、みんなで集まって、一緒に歌ったほうがもっと嬉しくて、声も大きくなって、遠くまで、歌声が届くよね。

お祈りも一緒なんだ。礼拝の日はみんなで集まって、みんなでお祈りをする。そうしたら、神様はとっても喜ぶんだよ。

あとは、お祈りするだけじゃなくて、礼拝が終わったあと、みんなで楽しくお話ししたり、遊んだりすることだって神様にとっては嬉しいことです。

いつもみんなが一緒に過ごしている学校のお友達は、神様の事を知らない人も多いです。でも、教会にくる友達は、神様の事をみんな知っていて、当たり前のように話せるよね。神様の事を話せる友達は、特別な友達なんです！

だから、日曜日は家族みんなで、礼拝に行こうね。

（いまはコロナだから集まれないけど、コロナが終わったらみんなで仲良く遊ぼうね！）